

平成22年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年9月13日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 アライドハーツ・ホールディングス
 コード番号 3062 URL <http://www.ah-h.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役・執行役員
 四半期報告書提出予定日 未定

(氏名) 石橋一郎
 (氏名) 西崎 昭

TEL 078-371-3186

配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年11月期第3四半期の連結業績(平成21年11月16日～平成22年8月15日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年11月期第3四半期	73,318	△3.0	1,709	△29.1	2,090	△24.8	1,202	△16.8
21年11月期第3四半期	75,606	—	2,412	—	2,779	—	1,445	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年11月期第3四半期	140.77	—
21年11月期第3四半期	33.15	—

(注) 平成22年4月1日付にて普通株式5株を1株に併合しております。そのため、平成21年11月期第3四半期の1株当たり四半期純利益は、当該株式併合が行われる前の数値で表示しております。詳しくは、「(ご参考)株式併合に伴う遡及修正値及び配当予想について」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
22年11月期第3四半期	36,481	12,843	35.2	1,504.05		
21年11月期	36,450	12,161	33.4	284.83		

(参考) 自己資本 22年11月期第3四半期 12,843百万円 21年11月期 12,161百万円

(注) 平成22年4月1日付にて普通株式5株を1株に併合しております。そのため、平成21年11月期連結会計年度末の1株当たり純資産は、当該株式併合が行われる前の数値で表示しております。詳しくは、「(ご参考)株式併合に伴う遡及修正値及び配当予想について」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期	—	0.00	—	8.00	8.00
22年11月期	—	20.00	—	—	—
22年11月期(予想)	—	—	—	—	40.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

- 株式会社ココカラファイン ホールディングスと当社は、平成22年4月30日開催の取締役会において、平成22年10月1日を効力発生日とする合併を決議し、合併契約書を締結いたしました。これに伴い、当社は平成22年11月期の期末配当に代えて、合併の効力発生日の前日である平成22年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、1株につき20円の臨時配当を行うことを、平成22年6月25日開催の臨時株主総会で決議いたしました。なお、この臨時配当は上記の表の合計にのみ算入しております。
- 平成22年4月1日付にて普通株式5株を1株に併合しております。そのため、平成21年11月期の1株当たり配当金は、当該株式併合が行われる前の数値で表示しております。詳しくは「(ご参考)株式併合に伴う遡及修正値及び配当予想について」をご覧ください。

3. 平成22年11月期の連結業績予想(平成21年11月16日～平成22年11月15日)

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

当社は平成22年10月1日に、株式会社ココカラファイン ホールディングスを存続会社とする合併により解散いたしますので、業績予想を行わないこととしました。

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年11月期3Q 8,541,988株 21年11月期 42,709,940株

② 期末自己株式数 22年11月期3Q 2,943株 21年11月期 11,706株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 22年11月期3Q 8,539,337株 21年11月期3Q 43,592,363株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は平成22年10月1日に、株式会社ココカラファイン ホールディングスを存続会社とする合併により解散いたしますので、業績予想を行わないこととしており、当第3四半期連結会計期間（平成22年5月16日～平成22年8月15日）の四半期報告書についても提出しない予定であります。

(ご参考) 株式併合に伴う遡及修正値及び配当予想について

当社は、平成21年12月24日開催の取締役会決議及び平成22年2月6日開催の第3期定時株主総会における定款変更の承認可決に基づき、平成22年4月1日を効力発生日として、普通株式5株を1株に併合し、1単元の株式数を1,000株から100株に変更いたしました。当該株式併合が前事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報及び1株当たり配当金並びに配当予想は以下のとおりです。

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	1株当たり純資産
	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期第3四半期	165.74	—	1,392.46
21年11月期	194.49	—	1,424.14

(基準日)	1株当たり配当金			
	第2四半期末	臨時	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年11月期(遡及修正前)	0.00	—	(注2) 8.00	(注2) 8.00
21年11月期(遡及修正後)	0.00	—	40.00	40.00
22年11月期	20.00	—	—	—
22年11月期(予想)	—	20.00	—	40.00

(注) 1. 株式会社ココカラファイン ホールディングスと当社は、平成22年4月30日開催の取締役会において、平成22年10月1日を効力発生日とする合併を決議し、合併契約書を締結いたしました。これに伴い、当社は平成22年11月期の期末配当に代えて、合併の効力発生日の前日である平成22年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対し、1株につき20円の臨時配当を行うことを、平成22年6月25日開催の臨時株主総会で決議いたしました。

2. 平成22年4月1日付にて普通株式5株を1株に併合しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
(1) 仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年11月16日～平成22年8月15日）におけるわが国経済は、外需拡大により輸出関連企業を中心とした企業業績が回復の傾向にあるものの、所得、雇用環境は依然厳しく、景気は先行きの不透明感を残し推移いたしました。

当社グループの属するドラッグストア業界におきましても、M&A・資本提携等の業界再編が加速する中、個人消費の低迷、異業種を含めた出店・価格競争の激化等、とりまく環境は一層厳しいものとなっております。

このような経営環境のもと当社グループは、価格・品揃え・販促等を店舗各々のお客様のニーズに応えるべくきめ細かく対応し、あわせて適正なコストで実現できるよう生産性の向上を図ってまいりました。

店舗につきましては、㈱ジップドラッグで8店舗、㈱ライフオートで7店舗の計15店舗を新規出店いたしました。退店は㈱ジップドラッグで7店舗実施し、これにより当第3四半期連結会計期間末のグループ直営店舗数は384店舗となりました。

営業につきましては、小売売上が、期初において風邪薬及び関連商品の大幅な販売不振、季節品の伸び悩み等厳しい業績となっていたものの、梅雨明け以降、猛暑の影響による夏物商材の需要増で好調な業績で推移しております。調剤部門においても薬価改定の影響を受けるなか、処方箋受付枚数の増加により好調に推移し、これにより当第3四半期連結累計期間の売上高は、733億18百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

損益面につきましては、ポイント販促の強化による費用増加を店舗作業の効率化による人時生産性の改善や店舗設備のリースアップによる費用減で吸収できたことに加え、梅雨明け以降の売上の好転により当第3四半期連結会計期間は増益となり、改善傾向が顕著となりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は17億9百万円（前年同期比29.1%減）、経常利益は20億90百万円（前年同期比24.8%減）となりました。特別損益には、固定資産売却益40百万円などの特別利益を70百万円、㈱ココカラファイン ホールディングスとの合併に関する費用55百万円、固定資産除却損50百万円、減損損失19百万円などの特別損失を1億51百万円計上し、これにより四半期純利益は12億2百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて54百万円減少し、181億95百万円となりました。これは、主として現金及び預金が1億47百万円、商品及び製品が1億11百万円、それぞれ増加したものの、流動資産の「その他」が3億17百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて85百万円増加し、182億86百万円となりました。これは、主として新規出店等により有形固定資産が3億27百万円増加したものの、投資その他の資産が1億78百万円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて30百万円増加し、364億81百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5億90百万円増加し、215億69百万円となりました。これは、主として短期借入金が増加したものの、1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、未払法人税等が2億39百万円、賞与引当金が3億33百万円、それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12億40百万円減少し、20億68百万円となりました。これは、主として長期借入金が増加したものの、12億60百万円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて6億50百万円減少し、236億38百万円となりました。

(ハ)純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6億81百万円増加し、128億43百万円となりました。

これは、主として当第3四半期連結累計期間における四半期純利益12億2百万円を計上したものの、配当金の支払5億12百万円があったことなどによります。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて1億47百万円増加し、13億57百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(イ)営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は19億98百万円（前年同期比7億25百万円の収入増）となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益20億9百万円に加えて、非資金支出項目である減価償却費の計上9億58百万円があったものの、資金支出項目として、賞与引当金の減少額3億33百万円、たな卸資産の増加額1億19百万円、法人税等の支払額7億39百万円となったことなどによります。

(ロ)投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用された資金は12億14百万円（前年同期比1億24百万円の支出減）となりました。これは、主として新規出店を中心とした設備投資による有形・無形固定資産の取得による支出14億16百万円、敷金及び保証金の差入による支出2億6百万円があったものの、有形固定資産の売却による収入1億7百万円、敷金及び保証金の回収による収入2億61百万円となったことなどによります。

(ハ)財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用された資金は6億36百万円（前年同期比6億7百万円の支出増）となりました。これは、主として長期借入金の返済による支出16億23百万円、配当金の支払額5億12百万円があったものの、短期借入金の純増額15億円となったことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は平成22年10月1日に、株式会社ココカラファイン ホールディングスを存続会社とする合併により解散いたしますので、業績予想を行わないこととしました。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(たな卸資産の評価方法)

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部を除いて実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月15日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,357	1,210
売掛金	2,045	2,043
商品及び製品	12,315	12,204
原材料及び貯蔵品	22	20
その他	2,454	2,771
流動資産合計	18,195	18,250
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,742	5,478
その他(純額)	3,392	3,328
有形固定資産合計	9,134	8,807
無形固定資産		
のれん	387	455
その他	460	455
無形固定資産合計	847	910
投資その他の資産		
差入保証金	6,786	6,815
その他	1,565	1,693
貸倒引当金	△48	△26
投資その他の資産合計	8,303	8,482
固定資産合計	18,286	18,200
資産合計	36,481	36,450

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年8月15日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年11月15日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,548	14,515
短期借入金	2,600	1,100
1年内返済予定の長期借入金	1,629	2,092
未払法人税等	137	377
賞与引当金	208	542
ポイント引当金	389	381
その他	2,056	1,971
流動負債合計	21,569	20,979
固定負債		
社債	300	300
長期借入金	1,482	2,643
退職給付引当金	15	15
役員退職慰労引当金	23	24
その他	247	326
固定負債合計	2,068	3,309
負債合計	23,638	24,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,442	1,442
資本剰余金	859	859
利益剰余金	10,537	9,847
自己株式	△3	△2
株主資本合計	12,835	12,146
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	14
評価・換算差額等合計	7	14
純資産合計	12,843	12,161
負債純資産合計	36,481	36,450

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年11月16日 至平成21年8月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年11月16日 至平成22年8月15日)
売上高	75,606	73,318
売上原価	56,022	54,523
売上総利益	19,583	18,795
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	6,586	6,450
賞与引当金繰入額	274	208
ポイント引当金繰入額	600	1,025
貸倒引当金繰入額	—	22
賃借料	3,697	3,643
その他	6,013	5,735
販売費及び一般管理費合計	17,171	17,085
営業利益	2,412	1,709
営業外収益		
受取利息	32	29
受取配当金	5	4
受取家賃	136	124
受取手数料	256	248
その他	130	118
営業外収益合計	560	524
営業外費用		
支払利息	49	37
賃貸費用	90	68
その他	52	37
営業外費用合計	192	143
経常利益	2,779	2,090
特別利益		
固定資産売却益	—	40
投資有価証券売却益	—	29
特別利益合計	—	70
特別損失		
固定資産除却損	39	50
減損損失	38	19
賃貸借契約解約損	137	14
商品評価損	21	—
過年度源泉所得税納付額	23	—
合併関連費用	—	55
その他	0	12
特別損失合計	262	151
税金等調整前四半期純利益	2,516	2,009
法人税、住民税及び事業税	527	538
法人税等調整額	544	269
法人税等合計	1,071	807
四半期純利益	1,445	1,202

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年11月16日 至平成21年8月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年11月16日 至平成22年8月15日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,516	2,009
減価償却費	872	958
のれん償却額	67	67
負ののれん償却額	△30	△30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△225	△333
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△11	—
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△975	8
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	22
受取利息及び受取配当金	△37	△33
支払利息	49	37
固定資産受贈益	△56	△26
固定資産売却損益 (△は益)	—	△40
固定資産除却損	39	50
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△29
減損損失	38	19
賃貸借契約解約損	137	14
売上債権の増減額 (△は増加)	△47	△1
たな卸資産の増減額 (△は増加)	116	△119
その他の資産の増減額 (△は増加)	△90	78
仕入債務の増減額 (△は減少)	614	33
その他の負債の増減額 (△は減少)	△222	45
その他	12	42
小計	2,768	2,769
利息及び配当金の受取額	5	4
利息の支払額	△45	△35
法人税等の支払額	△1,456	△739
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,272	1,998
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,117	△1,318
有形固定資産の売却による収入	—	107
無形固定資産の取得による支出	△52	△98
投資有価証券の売却による収入	—	68
敷金及び保証金の差入による支出	△404	△206
敷金及び保証金の回収による収入	323	261
その他	△87	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,338	△1,214

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年11月16日 至平成21年8月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年11月16日 至平成22年8月15日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,000	1,500
長期借入れによる収入	1,050	—
長期借入金の返済による支出	△1,430	△1,623
自己株式の取得による支出	△271	△0
配当金の支払額	△356	△512
その他	△19	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28	△636
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△94	147
現金及び現金同等物の期首残高	1,280	1,210
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,185	1,357

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入及び販売の状況

当社グループの事業は、医薬品、健康食品、化粧品、日用品等の販売とこれに付帯する業務の単一事業であり、当該事業以外に事業の種類が無いため、セグメント別の記載は行っておりません。

商品の部門別の仕入実績及び販売実績は、以下のとおりであります。

①仕入実績

商品の部門	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年11月16日 至 平成22年8月15日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同四半期比(%)
調剤	4,937	9.0	103.9
小売・卸売			
ヘルスケア	13,704	25.1	96.8
ビューティケア	17,070	31.2	99.8
ハウスキーピング	11,831	21.7	93.1
コンビニエンス	7,097	13.0	98.5
小売・卸売計	49,704	91.0	97.1
合計	54,642	100.0	97.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

商品の部門	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年11月16日 至 平成22年8月15日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同四半期比(%)
調剤	7,315	10.0	101.7
小売			
ヘルスケア	19,673	26.8	93.3
ビューティケア	22,093	30.1	99.4
ハウスキーピング	14,718	20.1	96.4
コンビニエンス	9,061	12.4	97.5
小売計	65,546	89.4	96.6
卸売	456	0.6	83.1
合計	73,318	100.0	97.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。